

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(平成28年10月～12月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

平成29年5月

岩手県 商工労働観光部 観光課

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	2
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	3
(7) その他	4
①延べ人数と実人数について	4
②調査エリアについて	4
2. 調査結果	5
(1) 調査対象地点数	5
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	5
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	6
①総数	6
②地域別入込客数	6
③月別入込客数	6
④市町村別・月別入込客数	7
⑤地域別・分類別入込客数	8
(4) 観光入込客数（実人数）	9
(5) 観光消費額	11
①観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）	11
②観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）	13

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（平成28年1月から12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

平成 28 年 10 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成 18 年法律第 117 号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成 19 年 6 月 29 日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成 22 年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③他の統計調査

上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県であるが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

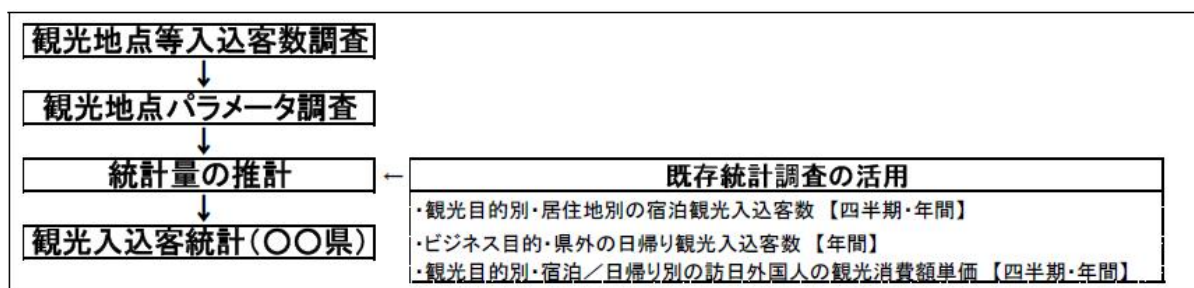


図1 観光入込客統計の調査体系

(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

①延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

②調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。



図2 調査エリア

2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり、観光地点総数が 281、行祭事・イベントが 133 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光	その他	行祭事・イベント	内、当該四半期分
414	281	37	62	76	55	27	24	133	33

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成28年10月、11月

[調査地点] 岩手県内の観光地点10ヶ所で実施（表2）

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など観光に係る項目

[調査票回収件数] 809件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数（調査地点別）

調査地点	調査実施時期				
	市町村名	地域名	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数（本人含む）
小岩井農場	雫石町	県央地域	11/6	93	586
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	11/5	69	521
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	11/5	84	328
平泉（中尊寺）	平泉町	県南地域	10/30	73	268
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	10/30	76	389
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	11/6	75	404
道の駅くじ「土風館」	久慈市	県北地域	10/29・30 11/26	92	412
なにゃーと物産センター	二戸市	県北地域	10/22・23	97	257
浄土ヶ浜	宮古市	沿岸地域	10/22・23	82	398
碁石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	10/22・23	68	277
合計				809	3,840

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

平成28年10月～12月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で5,769,900人回となり、前年比では98.2%と減少した。東日本大震災津波発災前の平成22年比でも96.7%となり、減少している。

② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の状況は、表3に示すとおりである。

入込客数では県南エリアが2,672,580人回と最も多く、県北エリアが606,450人回と最も少ない。前年比では、県央エリアが103.7%と増加しているものの、県南エリアは98.7%、沿岸エリアは89.9%、県北エリアは92.9%と減少している。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	10月	11月	12月	平成28年 10-12期合計	平成27 年比	平成27年 10-12期合計	平成22 年比	平成22年 10-12期合計
県央エリア	881,072	437,934	406,306	1,725,312	103.7%	1,663,937	116.3%	1,483,656
県南エリア	1,417,699	804,073	450,808	2,672,580	98.7%	2,708,589	101.4%	2,634,787
沿岸エリア	375,763	232,937	156,858	765,558	89.9%	851,352	62.7%	1,220,479
県北エリア	294,768	172,174	139,508	606,450	92.9%	653,061	96.7%	627,455
総計	2,969,302	1,647,118	1,153,480	5,769,900	98.2%	5,876,939	96.7%	5,966,377

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別の入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

10月が2,969,302人回と最も多い。平成27年比では、10月が100.7%、11月は92.1%、12月は101.1%となっている。平成22年比では、10月が96.1%、11月は91.4%と震災前より下回っているが、12月は107.3%と上回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	平成28年	平成27年比	平成27年	平成22年比	平成22年
10月	2,969,302	100.7%	2,947,497	96.1%	3,088,855
11月	1,647,118	92.1%	1,789,067	91.4%	1,802,931
12月	1,153,480	101.1%	1,140,375	107.3%	1,074,591

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは平泉町の656,598人回で、次いで一関市の585,845人回、花巻市の515,902人回となった。また、対前年比では、岩泉町の37.4%の減少が目立っている。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	10月	11月	12月	10-12期合計	平成27年比	平成27年10-12期合計	平成22年比	平成22年10-12期合計
県央エリア	盛岡市	191,511	140,869	79,008	411,388	97.7%	421,211	123.3%	333,589
	八幡平市	239,949	72,724	121,915	434,588	111.3%	390,578	129.0%	337,001
	滝沢市	21,835	14,904	5,598	42,337	104.8%	40,401	157.7%	26,842
	雫石町	191,813	107,631	115,572	415,016	98.5%	421,432	124.4%	333,701
	葛巻町	44,662	20,910	17,980	83,552	97.0%	86,167	89.9%	92,968
	岩手町	74,205	19,661	12,473	106,339	112.4%	94,628	107.3%	99,099
	紫波町	88,094	51,354	43,263	182,711	112.1%	163,046	105.4%	173,297
	矢巾町	29,003	9,881	10,497	49,381	106.3%	46,474	56.7%	87,159
	小計	881,072	437,934	406,306	1,725,312	103.7%	1,663,937	116.3%	1,483,656
県南エリア	花巻市	274,216	136,638	105,048	515,902	93.4%	552,116	124.2%	415,223
	北上市	37,638	28,068	52,961	118,667	92.6%	128,210	565.1%	21,000
	遠野市	159,655	103,439	69,286	332,380	89.7%	370,614	81.2%	409,435
	一関市	366,153	142,525	77,167	585,845	96.2%	609,027	97.4%	601,770
	奥州市	165,683	53,987	37,364	257,034	97.9%	262,540	97.2%	264,569
	西和賀町	60,407	34,446	30,061	124,914	110.1%	113,433	94.8%	131,788
	金ヶ崎町	34,062	24,368	22,810	81,240	103.2%	78,720	88.3%	92,037
	平泉町	319,885	280,602	56,111	656,598	110.6%	593,929	93.9%	698,965
	小計	1,417,699	804,073	450,808	2,672,580	98.7%	2,708,589	101.4%	2,634,787
沿岸エリア	宮古市	88,213	68,500	39,274	195,987	79.2%	247,423	58.8%	333,398
	大船渡市	72,793	45,632	39,429	157,854	109.6%	144,002	95.3%	165,648
	陸前高田市	75,088	38,042	28,327	141,457	113.7%	124,364	64.7%	218,584
	釜石市	39,134	24,083	12,505	75,722	91.0%	83,237	34.2%	221,210
	住田町	8,688	6,357	4,419	19,464	115.4%	16,869	85.3%	22,822
	大槌町	5,313	4,954	5,621	15,888	-	0	51.8%	30,647
	山田町	17,833	14,503	13,628	45,964	89.3%	51,488	203.3%	22,610
	岩泉町	10,601	11,266	8,255	30,122	37.4%	80,569	35.3%	85,450
	田野畑村	58,100	19,600	5,400	83,100	80.4%	103,400	69.2%	120,110
		小計	375,763	232,937	156,858	765,558	89.9%	851,352	62.7%
県北エリア	久慈市	57,636	29,988	22,348	109,972	75.9%	144,957	101.6%	108,249
	二戸市	80,340	35,367	26,179	141,886	105.6%	134,395	92.8%	152,867
	普代村	7,363	6,752	5,067	19,182	99.4%	19,305	184.3%	10,409
	軽米町	14,362	6,523	2,592	23,477	96.7%	24,281	102.4%	22,937
	野田村	22,430	18,497	14,344	55,271	85.3%	64,773	81.5%	67,779
	九戸村	3,785	3,495	4,176	11,456	96.0%	11,931	107.8%	10,631
	洋野町	81,741	55,274	47,281	184,296	98.7%	186,805	97.2%	189,565
	一戸町	27,111	16,278	17,521	60,910	91.4%	66,614	93.7%	65,018
	小計	294,768	172,174	139,508	606,450	92.9%	653,061	96.7%	627,455
	総計	2,969,302	1,647,118	1,153,480	5,769,900	98.2%	5,876,939	96.7%	5,966,377

⑤ 地域別・分類別入込客数

岩手県内の地域別・分類別入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

岩手県全体で見ると「温泉・健康」が 1,456,596 人回と最も多く、県央エリア、県北エリアで最も多い入込割合を占めている。次いで「行祭事・イベント」の 1,032,277 人回であり、県南エリアが最も多い入込割合を占めている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	234,352	199,569	628,535	259,870	77,651	179,943	145,392	1,725,312
県南エリア	374,971	415,884	611,444	147,299	394,418	21,241	707,323	2,672,580
沿岸エリア	127,982	29,654	82,791	9,945	123,885	292,301	99,000	765,558
県北エリア	129,056	23,649	133,826	20,540	132,601	86,216	80,562	606,450
総計	866,361	668,756	1,456,596	437,654	728,555	579,701	1,032,277	5,769,900

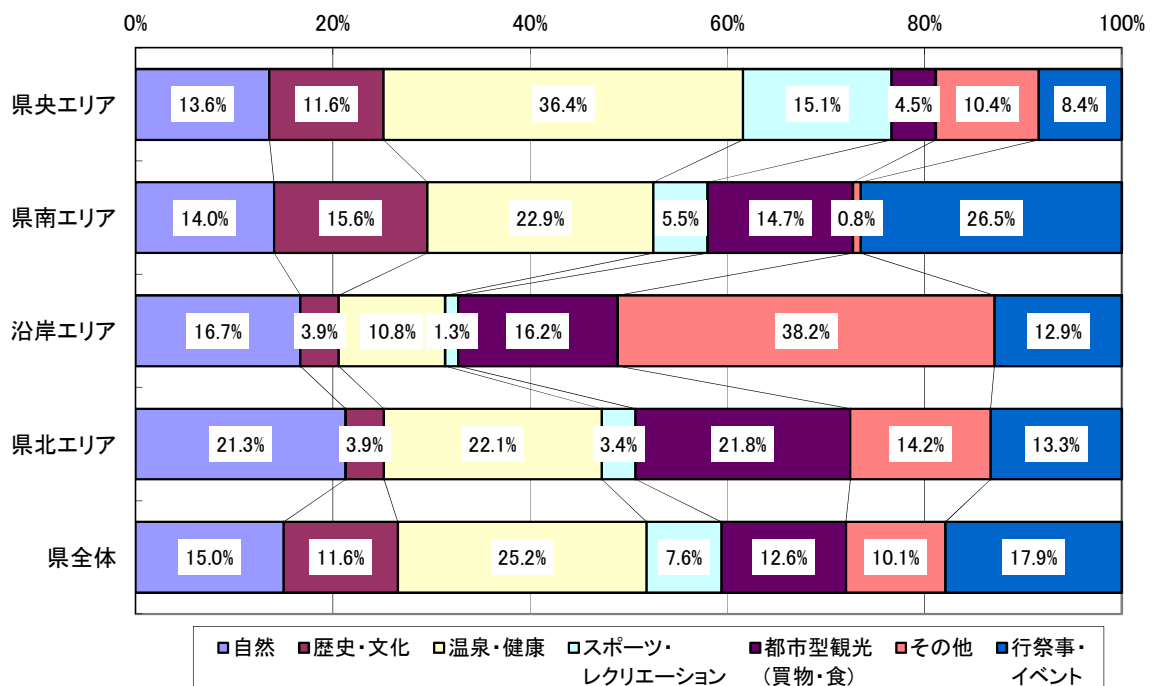


図 3 地域別・分野別入込割合（延べ人数から算出）

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表 7、8 に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。

総数は 2,650 千人・回で対前年比 103.2%となっている。

目的別では、観光目的は対前年比 106.5%、ビジネス目的は 116.0%と増加している。

宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年比 96.4%と減少しているが、日帰りは 109.7%と増加している。

これを県外・県内別でみると、県外が対前年比 104.1%、県内が 114.8%となっている。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		宿泊			日帰り			10-12 期 合計
		宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内	
観光目的 入込客数	平成 28 年 10-12 期合計	673	424	249	1,209	414	795	1,882
	平成 27 年比	106.7%	112.5%	98.0%	106.4%	88.7%	118.8%	106.5%
	平成 27 年 10-12 期合計	631	377	254	1,136	467	669	1,767
	平成 22 年比	89.6%	109.0%	68.8%	64.9%	56.9%	70.0%	72.0%
	平成 22 年 10-12 期合計	751	389	362	1,864	728	1,136	2,615
ビジネス目的 入込客数	平成 28 年 10-12 期合計	545	315	230	223	205	18	768
	平成 27 年比	110.5%	102.6%	123.7%	132.0%	134.0%	112.5%	116.0%
	平成 27 年 10-12 期合計	493	307	186	169	153	16	662
	平成 22 年比	147.3%	128.6%	184.0%	301.4%	1,708.3%	29.0%	173.0%
	平成 22 年 10-12 期合計	370	245	125	74	12	62	444
合計	平成 28 年 10-12 期合計	1,218	739	479	1,432	619	813	2,650
	平成 27 年比	96.4%	99.7%	91.6%	109.7%	99.8%	118.7%	103.2%
	平成 27 年 10-12 期合計	1,264	741	523	1,305	620	685	2,569
	平成 22 年比	108.7%	116.6%	98.4%	73.9%	83.6%	67.9%	86.6%
	平成 22 年 10-12 期合計	1,121	634	487	1,938	740	1,198	3,059

(注) 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県内県外別・日帰り宿泊別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目		県外			県内			10-12期 合計
		県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	
観光目的 の入込客数	平成28年10-12期合計	838	424	414	1,044	249	795	1,882
	平成27年比	99.3%	112.5%	88.7%	113.1%	98.0%	118.8%	106.5%
	平成27年10-12期合計	844	377	467	923	254	669	1,767
	平成22年比	75.0%	109.0%	56.9%	69.7%	68.8%	70.0%	72.0%
	平成22年10-12期合計	1,117	389	728	1,498	362	1,136	2,615
ビジネス目的 の入込客数	平成28年10-12期合計	520	315	205	248	230	18	768
	平成27年比	113.0%	102.6%	134.0%	122.8%	123.7%	112.5%	116.0%
	平成27年10-12期合計	460	307	153	202	186	16	662
	平成22年比	202.3%	128.6%	1,708.3%	132.6%	184.0%	29.0%	173.0%
	平成22年10-12期合計	257	245	12	187	125	62	444
合計	平成28年10-12期合計	1,358	739	619	1,292	479	813	2,650
	平成27年比	104.1%	108.0%	99.8%	114.8%	108.9%	118.7%	109.1%
	平成27年10-12期合計	1,304	684	620	1,125	440	685	2,429
	平成22年比	98.8%	116.6%	83.6%	76.7%	98.4%	67.9%	86.6%
	平成22年10-12期合計	1,374	634	740	1,685	487	1,198	3,059

（注）入込客数には訪日外国人を含まない。

また、本県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。宿泊客は前年比145.2%と増加している。

表9 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			10-12期 合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
平成28年10-12期合計	45	35	10	43	43	-	88
平成27年比	145.2%	140.0%	166.7%	-	-	-	283.9%
平成27年10-12期合計	31	25	6	-	-	-	31
平成22年比	166.7%	152.2%	250.0%	-	-	-	325.9%
平成22年10-12期合計	27	23	4	-	-	-	27

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的では、すべての単価で減少している。一方、ビジネス目的では、県内の日帰り単価で対前年比 150.6%、県外の宿泊単価で 136.7%と大幅に増加しているのに対し、県外の日帰り単価及び県内の宿泊単価は減少している。

また、平成 22 年と比較すると、観光目的では、県内の日帰り単価が震災前の観光消費額単価を大幅に上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 日帰り宿泊別・県内県外別・観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	平成 28 年 10-12 期 観光消費額単価	26,614	18,281	6,076	4,114
	平成 27 年比	87.8%	74.0%	86.0%	92.5%
	平成 27 年 10-12 期 観光消費額単価	30,311	24,689	7,063	4,449
	平成 22 年比	109.4%	117.8%	101.5%	132.5%
	平成 22 年 10-12 期 観光消費額単価	24,320	15,521	5,989	3,105
ビジネス目的	平成 28 年 10-12 期 観光消費額単価	36,253	17,223	4,636	3,834
	平成 27 年比	136.7%	94.1%	96.6%	150.6%
	平成 27 年 10-12 期 観光消費額単価	26,519	18,312	4,801	2,546
	平成 22 年比	84.0%	71.8%	46.6%	65.1%
	平成 22 年 10-12 期 観光消費額単価	43,136	24,000	9,947	5,892

(注) 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。
 観光消費額単価は、パラメータ調査からの推計値であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、時系列での比較が難しいことを付け加える。

表 11 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
平成 28 年 10-12 期 観光消費額単価	41,884	29,603	12,063	9,435
平成 27 年比	95.2%	93.1%	137.7%	81.5%
平成 27 年 10-12 期 観光消費額単価	44,015	31,784	8,763	11,579
平成 22 年比	95.1%	24.1%	148.8%	116.4%
平成 22 年 10-12 期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

(注) パラメータ調査でデータを得られない場合は、国から提供されたデータを掲載しているもの。

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額の総額は対前年比 104.9%であった。目的別では、観光目的は対前年比 90.3%と減少しているが、ビジネス目的では対前年比 133.2%と大幅に前年を上回る結果となった。

一方、ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 7 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 日帰り宿泊別・県内県外別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	平成 28 年 10-12 期 観光消費額	15,843	11,287	4,556	5,790	2,518	3,272	21,633
	平成 27 年比	89.6%	98.9%	72.7%	92.2%	76.3%	109.9%	90.3%
	平成 27 年 10-12 期 観光消費額	17,683	11,413	6,270	6,278	3,300	2,978	23,961
	平成 22 年比	105.0%	119.2%	81.1%	73.4%	57.8%	92.7%	94.2%
	平成 22 年 10-12 期 観光消費額	15,090	9,471	5,619	7,886	4,358	3,528	22,976
ビジネス目的	平成 28 年 10-12 期 観光消費額	15,384	11,426	3,958	1,020	951	69	16,404
	平成 27 年比	133.3%	140.6%	116.0%	132.0%	129.7%	172.5%	133.2%
	平成 27 年 10-12 期 観光消費額	11,541	8,129	3,412	773	733	40	12,314
	平成 22 年比	113.3%	108.1%	131.5%	211.2%	799.2%	19.0%	116.7%
	平成 22 年 10-12 期 観光消費額	13,574	10,565	3,009	483	119	364	14,057
合計	平成 28 年 10-12 期 観光消費額	31,227	22,713	8,514	6,810	3,469	3,341	38,037
	平成 27 年比	106.9%	116.2%	87.9%	96.6%	86.0%	110.7%	104.9%
	平成 27 年 10-12 期 観光消費額	29,224	19,542	9,682	7,051	4,033	3,018	36,275
	平成 22 年比	108.9%	113.4%	98.7%	81.4%	77.5%	85.8%	102.7%
	平成 22 年 10-12 期 観光消費額	28,664	20,036	8,628	8,369	4,477	3,892	37,033

(注) 観光消費額には訪日外国人を含まない。

日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。
 訪日外国人の観光消費額の総額は、対前年比 179.3%、平成 22 年比 154.7%である。
 一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、表 9 に示した入込観光客を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人のようなサンプル数が少ない数値については、時系列での比較が難しいと考えられる。

表 13 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光	ビジネス	日帰り 総額	観光	ビジネス	
平成 28 年 10-12 期 観光消費額	1,762	1,466	296	519	519	-	2,281
平成 27 年比	138.5%	135.1%	158.3%	-	-	-	179.3%
平成 27 年 10-12 期 観光消費額	1,272	1,085	187	-	-	-	1,272
平成 22 年比	119.5%	143.4%	65.5%	-	-	-	154.7%
平成 22 年 10-12 期 観光消費額	1,474	1,022	452	-	-	-	1,474